

「がん治療と漢方」講演会のご案内

『統合医療でがんに克つ』創刊15周年記念講演会

統合医療によるがん治療と漢方

—これからのがん治療、あきらめないがん治療、いのちを活かすがん治療を語る—

がん治療において、患者様やご家族の方には、多様化するがん治療をどのように選択すればよいか、また、がん治療による副作用によって生じる生活の質(QOL)への影響をどのように対処するかなど、悩まれているのではないのでしょうか。こうした現状から、「期待できるがん治療の選択肢」を求める声が多く聞かれます。そのためにも、がん治療に対する様々な情報を集め、知ることが大切になります。今回は、選択肢の一つとして、「漢方によるがん治療」に関するお話が聞ける講演です。是非、ご参加されてはいかがでしょうか。



おびつ りょういち
帯津 良一先生 医学博士・帯津敬三病院名誉院長

東京大学医学部卒。東大病院第三外科、都立駒込病院外科医長を経て、1982年に帯津三敬病院(埼玉・川越市)を設立。中西医結合医療を実践し、ホリスティックなアプローチによるがん治療の先駆者で第一人者として、ホメオパシー、気功、漢方薬、鍼灸、食事療法、心理療法、健康食品などの代替医療を積極的に取り入れている。日本ホリスティック医学協会名誉会長、帯津良一「場」の養生塾理事長、日本ホメオパシー医学会理事長、サトルエネルギー学会会長などとして世界的に活躍中。

きもと いずみ
木許 泉先生

医学博士・医療法人広瀬クリニック院長

三重大学医学部卒。小牧市民病院、公立陶生病院、名古屋大学小児科、名古屋大学大学院卒、春日井市民病院小児科医長を経て、2010年より父親の設立した広瀬クリニックを継承、同院長・理事長に就任。日本小児科学会、小児科専門医、日本東洋医学会漢方専門医として活躍中。



いまなか けんじ
今中 健二先生

中醫師・神戸大学大学院非常勤講師

中国国立贛南医学院に留学。中醫師免許を取得し、新余市第四医院で治療に従事。中国伝統医学の普及に努め、西洋医学との垣根を超えた「患者の立場に立った医療技術」発展のため、医師や看護師、医学生に向けたセミナー、中医学に基づいたがん治療の講演などで活躍中。2020年中国医学協会を設立。



日時 2022.

11.23

(水・祝日)

午後1:00～午後4:30
(午後12:30開場)

会場 東京国際フォーラム会議室G610

参加費 無料

参加特典 『統合医療でがんに克つ』11月号贈呈
書籍『がんを治す新漢方療法』(クリピュア)贈呈

定員 100名限定 ※定員に達し次第締切らせて頂きます。

■主催:『統合医療でがんに克つ』
発行元・株式会社クリピュア

■共催:国際癌病康復協会日本支部・
一般社団法人漢方ドットコム

お申込み方法・お申込み先

お電話 : ☎ 0120-178-379
FAX : 03-6459-4661
メールアドレス: main@g-kampo.com

締切

2022年11月15日(火) まで

表紙

99mm

99mm